



Osaka park

都市公園制度制定150周年
150TH ANNIVERSARY

150 years

2023年に住吉公園及び浜寺公園が開設150周年を迎えました。



心字池



住吉大社提供



もず



汐掛道



住吉高燈籠

令和5年(2023年) 住吉公園・浜寺公園は 開設150周年を迎えました!



ばら庭園



浜寺海水浴場



交通遊園子供汽車



松林風景



惜松碑

住吉公園・浜寺公園
開設150周年記念事業
ポータルサイト

住吉公園 150周年



または

浜寺公園 150周年



住吉公園・浜寺公園

150年のあゆみ

明治6年（1873年）1月15日の太政官布達第十六号により、日本における都市公園制度が始まり、同年8月2日に住吉公園が、12月24日に浜寺公園が開設されました。

令和5年（2023年）、両公園は皆さまのおかげで150年の節目を迎えます。

都市公園制度

住吉公園



浜寺公園



1873年
(明治6年)

1月15日
公園開設に関する太政官
第16号により、公園制度
が始まる。

1889年(明治22年)
都市計画公園の誕生

1919年(大正8年)
都市計画法
(旧都市計画法)制定

1923年
(大正12年)

1933年(昭和8年)
内務次官通達により、
明確な基準に基づく公園
の計画、整備の実施へ

1956年(昭和31年)
都市公園法の制定

1973年
(昭和48年)

1971年(昭和51年)
都市公園法の改定
国営公園制度の創設

2004年(平成16年)
都市公園法の改定
(立体都市公園制度の創設など)

2017年(平成29年)
都市公園法の改定
(公園施設の公営設置管理制度
【Park-PFI】の創設など)

2023年
(令和5年)

8月2日

太政官布達により、公園に指定
住吉大社社域全域(19.7ha)

1875年(明治 8年)
社域と公園地が分離、12.7haとなる

1884年(明治17年)
阪堺鉄道(南海電鉄の前身)の建設に
より公園が分断

1907年(明治40年)
園内巡査派出所が設置

1918年(大正 7年)
公園西部に国道26号が建設

1930年(昭和 5年)
住吉第2公園として住之江公園が開設

1933年(昭和 8年)
ラジオ塔が設置

1945年(昭和20年)
終戦後の園内荒廃復旧に着手

1956年(昭和31年)
都市公園法施行により公園敷地の一部
を除籍(居宅等)

1959年(昭和34年)
近畿財務局と貸付契約締結
(住吉公園全域が国有地)

1973年(昭和48年)
住之江競艇運営協議会より体育館の
寄贈を受ける

1974年(昭和49年)
(財)住吉名勝保存会により高燈籠が
復元される

1979年(昭和54年)
住之江競艇運営協議会より集会所の
寄贈を受ける

1993年(平成 5年)
公園開設120周年を記念し(財)住吉
名勝保存会によりラジオ塔建替

2022年(令和 4年)
P-PFI事業により、民間事業者による
便益施設建設が決定

12月24日

太政官布達により、公園に指定

1888年(明治21年)
南海電車開通(浜寺に停車場設置)

1898年(明治31年)
惜松碑を建立

1900年(明治33年)
浜寺の寿命館で開催された歌会で
与謝野鉄幹と晶子が出会う

1906年(明治39年)
浜寺海水浴場を開設
(浜寺水練学校の始まり)

1907年(明治40年)
浜寺公園駅舎完成

1908年(明治41年)
庭球場を作り関西中学校庭球大会
を開催(全国高校テニス大会発祥の地)

1912年(明治45年)
阪堺電気軌道(株)が浜寺駅前まで開通

1924年(大正13年)
南海鉄道により5,000人収容の庭球場
が整備され、公園として府民に開放

1961年(昭和36年)
野外ステージ、駐車場、庭球場等を整備

1963年(昭和38年)
浜寺海水浴場廃止、園内にプール開設

1965年(昭和40年)
交通遊園開園

1966年(昭和41年)
与謝野晶子歌碑設置

1991年(平成 3年)
ばら庭園開園、噴水完成

2005年(平成17年)
府営公園唯一のアーチェリー練習場
を整備

2022年(令和 4年)
プールをリニューアルオープン

2023年(令和 5年)
中央噴水を改修

【浜寺公園歌碑より】

ふるさとの和泉の山をきはやかに
浮けし海より朝風ぞ吹く 与謝野晶子



大阪府鳳土木事務所